

This Month's PICK UP TOPICS!

NEWS

01

第27回サイエンスカフェ実施報告 畑中美穂先生「コンピュータで観る化学現象の世界」



11月13日(木)、化学科の畑中美穂先生をゲストスピーカーにお迎えし、「コンピュータで観る化学現象の世界」という演題で講演いただきました。研究内容はもちろん、先生が研究を進める中での裏話や「シュレディンガー方程式のポーズ」なども交えて分かりやすくお話しくださり、盛りだくさんの講演でした。先生の明るいお人柄もあり終始和やかな雰囲気、質疑応答も活発でした。

参加者からは「難しそうな話をわかりやすく聞くことができ、とても面白かったです」「化学反応の前後の結果だけではなく、化学反応の途中経過に着目してみるとという視点にはとても感動しました」といった感想が寄せられました。



終演後も質問の列ができていました！

NEWS

02

第5回プレゼンバトル実施報告

12月2日(火)、第5回プレゼンバトルを開催しました。昨年に並ぶ過去最多の16名の応募者の中から選ばれた個性豊かな6名のプレゼンターにより、多彩なテーマのプレゼンが繰り広げられました。他キャンパスや他学部の人たちの研究内容や趣味の話に触れて、理工学部生の皆さんも新たな発見や刺激があったのではないのでしょうか。

どのプレゼンも工夫が凝らされていてとても魅力的でしたが、会場参加者全員による投票の結果、優勝は清水蒼椰さん、所長賞は池本佳希さんに決定しました！表彰後は所長の内山孝憲先生が、6名それぞれへ講評を行いました。プレゼンの内容はもちろん、話し方やスライドの作り方など具体的なアドバイスもありました。発表者だけでなく、観戦者もプレゼン技術向上のヒントが得られるプレゼンバトルを、次回も楽しみにしてください！



優勝

清水蒼椰さん(理工学部特任助教)
『ジオキャッシング〜宝探しで宇宙に行け〜』

所長賞

池本佳希さん(理工学部3年)
『キーボード自作のすゝめ』

NOTICE 利用者調査アンケートのご協力をありがとうございました

2025年10月27日～11月30日に実施いたしました利用者調査アンケートに、大変多くの方から回答をいただき、誠にありがとうございました。右記のサイトにて、調査結果の「速報版」を公開いたしました。「詳細版」についても、集計次第公開予定です。お寄せいただいた貴重な意見・要望は、今後のサービス改善のために活用させていただきます。

調査結果



寒い日が続きますが、みなさんは何をして温まりますか？
「こたつ」に入る、温かい飲み物を飲む、等がありますが、この時期の教職員は、
運動をして温まります！お昼休みに体育館へ集まり、卓球をする、ほかほか、
ぜひみなさんも研究の合間に体を動かしてみてください！
寒さも吹き飛び、気分転換になりますよ。(AM)

先生に聞いてみた！

私の一冊

理工学部の先生方に、研究に役立つ本、若かりし頃の思い出の一冊
など毎回さまざまな分野のお薦めの本を紹介いただいています。
先生方の見ている世界が垣間見えるかもしれません。

Recommended by



応用化学科 朝倉浩一 先生

研究分野：有機化学システム



「生命の起源において、どこまでが化学進化で、どこからが生物進化？
おっと、その前に、化学系と生物系の区別の定義って何？」と思いつつ、
本書を手にする。「ウーン、『鏡像生命』、確かに現存しないけど、D型オリ
ゴペプチドとL型オリゴボスクレオチドの微小複合体、まだ発見されていな
いだけで、見つかったら、それって『鏡像生命』じゃない？」と妄想を膨らます。
「だって、脂質では、古細菌のG1P界とその他生物のG3P界が共存してい
る！でも、『鏡像生命』なら、せめてG3P古細菌が居なきゃダメか」・・・こん
な妄想を楽しみながら化学や生物学も学べる一冊を、石井・石橋基金
-慶應義塾大学若手研究者育成ものづくり特別事業-の支援を受けた
理工学部中堅研究者グループとSF作家の皆様が、書き上げてくれました。

鏡の国の生き物をつくる：SFで踏み出す鏡像生命学の世界 Location 創想ライブラリー

藤原慶 監修・著；大澤博隆, 長谷川愛 監修；茜灯里 [ほか] 著 東京：日刊工業新聞社, 2025

Spotlight

利用者の皆さんに知ってもらいたいこと、耳よりな情報などを紹介します。

創想館1階で読みたい本と出会う

入退館ゲートから入ってすぐの創想館1階では、気軽に読める本や話題の本を取り揃えています。
研究や学習の合間などリラックスしたいときにおすすめです。

■選書ツアー展示 開催中！

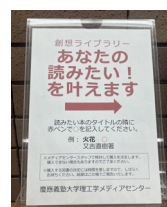
読みたい本・メディアセンターに置いてほしい本を
書店で実際に手に取って選ぶこの企画も、今年で
6回目の開催となりました。

今回の開催地は丸善・丸の内本店で、学生スタッ
フ4名と職員2名が2時間半かけて約300冊を選び
ました。その中から、すでにメディアセンターにある本な
どを除いた、101冊が晴れてメディアセンターの蔵書
となり、現在創想館1階で展示中です。

それぞれの推しジャンルから選んだ本をぜひ手に
取ってみてください。



創想ライブラリーでは、みなさんの読みたい本を募集しています。
候補本は新聞などで紹介された話題の本が中心です。気になる本が
ないか創想ライブラリー棚の上にあるリストをチェックしてみましょう。



【発行】

慶應義塾大学

理工学メディアセンター
(松下記念図書館)

神奈川県横浜市港北区日吉三ー十四ー一

Webサイト

